



《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」  
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

## 全校一斉でソーシャルスキル教育～上手な断り方～ を行いました！



11月の生活テーマは「勇気」です。友達に誘われたり、頼まれたりしたときに、いつでもOKではなく、ときには断ることも必要です。これも勇気です。しかし、子どもたちを見ていると、相手に気を遣いすぎて断ることができずいたり、逆に、相手の気持ちを考えない断り方をしてけんかになったりしていることもよくあります。そこで、自分も相手も大切にしたい上手な断り方のスキルを全校で学習しました。「自分の気持ちが相手に伝わらないリスの言い方」、「相手の気持ちを大切にしないオオカミの言い方」「自分も相手も大切にしたいわたしの言い方」の3とおりのロールプレイを先生方に演じてもらい、

「わたしの言い方」が自分も相手も大切にしている上手な断り方だということに気づかせました。

上手な断り方のこっちは、①あやまる、②理由を言う、③断る、④代わりの意見を言うです。子どもたちは、先生方のロールプレイを真剣に見て考え、自分の言い方が相手を傷つけていないかを休み時間に振り返っていました。



## ～小北中学校で6年生が体験授業！～



11月7日に、北川小学校、小田小学校の6年生が小北中学校で体験授業と部活動見学を行いました。授業では、小北中学校の初めと終わりのあいさつの仕方から教わり、少し緊張していました。しかし、国語の授業の漢字のことは遊びをするころには、笑顔も見え、学習を楽しんでいました。

部活動見学では、実際に卓球やテニスの球を打ったり、楽器を演奏したりさせてもらい、部活動の雰囲気を楽しんでいました。中学校への期待感を抱いた様子でした。